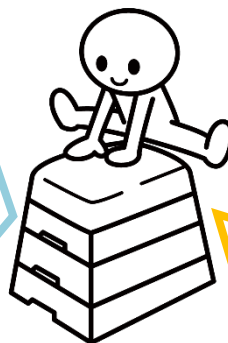


宮城県多賀城市大代地区 防災・お正月遊びなど	⇒新聞社 記事
青森県八戸市白銀地区 地域で育むBOSAI力講座	⇒ 市HP記事
宮城県気仙沼市鹿折地区 津波防災・避難訓練	⇒ニュース 記事
福島県南相馬市（多文化共生モデル事業）	⇒多文化共生センター HP
福島県郡山市（阿武隈川流域・外国人の参加）	⇒ 防災ハンドブック多言語版

1段目：接点づくり⇒参加

- 外国人材以前に障害者雇用
⇒多様な市民参加の町づくりに関与
- 商店街・町内の小さな交流イベントへの参加の積み重ね
- 日本語教室に参加（希望）から
- 大学・専門学校のある地区は
まず留学生参加で環境整備もあり



2段目：複数事業所の参加 まず広げ易いところから

- 同一生産/事業組合内の事業所へ声かけ
- 同じ地域・工業団地内の他業種へ声かけ
（製造業と介護など）

待遇などはSNSで多くは情報交換済...
「安心して働き・学び・暮らせる」まちの魅力は
⇒ 地域外への流出防止 ロコミで「選ばれる」
強みになるのでは？

監理団体・事業所の依頼で自治体や国際交流協会が出前講座

☆既存の出前講座メニューを技能実習生の生活オリエンテーションの一部に：
防災講義・消防訓練・交通ルール・ゴミの出し方 など

例： 宮城県岩沼市、多賀城市、石巻市 気仙沼市

などなど多くの自治体に例あり⇒各自治体/交流協会のメニューを確認！

☆☆ 一般市民・学校向けメニューを「日本人従業員と技能実習生のコミュニケーション向上」など社内向けに活用！

やさしい日本語 多文化共生 救急救命訓練 など

例：福島市市政講座「やさしい日本語」→市内企業：日本人従業員と技能実習生のコミュニケーション強化に活用

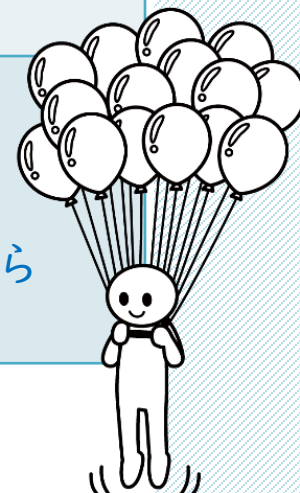
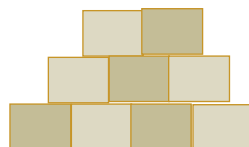
※JICAの出前講座との組み合わせも可！

☆☆☆ + 創意工夫

日本語講座＋アルファでカスタマイズ

例：青森県・県国際交流協会

「交流型日本語教室を起点としたコミュニケーション支援事業」R3年度から
やさしい日本語＋個々アイデアでカスタマイズした半日イベント



出入国在留管理庁

生活・就労ガイドブック（各言語版）

https://www.moj.go.jp/isa/guidebook_all.html

日、英、中、西、韓、ポルトガル、ベトナム、
フィリピン、ネパール、インドネシア、モンゴル、
ミャンマー、クメール、タイ、トルコ、ウクライナ
やさしい日本語



宮城県・MIA

災害時便利なツール

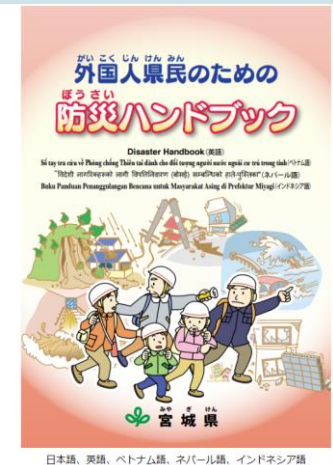
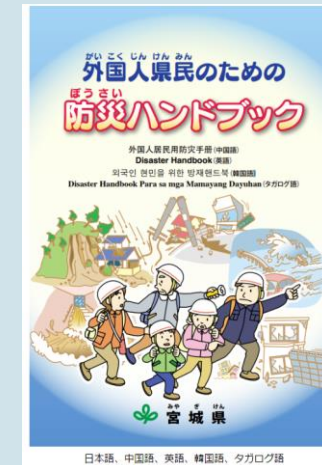
<https://mia-miyagi.jp/disaster.html>

⇒外国人県民のための防災ハンドブック

青：日本語、中国語、英語、タガログ語

赤：日本語、英語、ベトナム語、ネパール語

インドネシア語



仙台市・SenTIAから外国語で提供されている情報（HTML、PDF、YouTube）

<https://int.sentia-sendai.jp/j/information/index.html>

生活、ゴミルール、交通ルール、税金年金支払い

住居、防災、健康・医療、子ども・家庭、申請書